

# Racing Topics

## ★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

### ●2018年度JPNサラブレッドランキング発表

JRAハンデキャッパーとNARレーティング担当者の協議により決定した『2018年度JPNサラブレッドランキング』が発表されました(単位はポンド)。各部門の首位は、2歳がアドマイヤマーズ(116)で牝馬ではダノンファンタジー(111)、3歳・芝はアーモンドアイ(124)で牡馬ではブラストワンピース(122)、3歳・ダートがルヴァンスレーヴ(118)、4歳以上・芝がレイデオロ(123)で牝馬ではリスグラシュー(114)、4歳以上・ダートがゴールドドリーム(117)で牝馬ではアンジュデジュール(107)となっています。

### ●2018年度ロンジンワールドベストレースホースランキング発表

国際ハンデキャッパー会議において決定した『2018年度ロンジンワールドベストレースホースランキング』がIFHA(国際競馬統括機関連盟)から発表され(単位はポンド/115ポンド以上の332頭が掲載)、英チャンピオンSを6馬身差で勝ったクラックスマンとコックスプレート4連覇を成し遂げたウインクスがトップタイ(130)となりました。日本馬はジャパンカップを勝ったアーモンドアイの第11位タイ(124)を筆頭に32頭が掲載され、アメリカ(74頭)、イギリス(55頭)、オーストラリア(51頭)に次いで昨年と同じく国別第4位となっています。

### ●世界のトップ100GIレース発表

年間レースレーティングの上位100競走(2歳戦を除く)をランキングした2018年世界のトップ100GIレースがIFHA(国際競馬統括機関連盟)より発表されました。今回は11か国・36競馬場のGIがリストに名を連ねており、第1位は過去4年で3回目となるフランスの凱旋門賞(125.00)。日本の競走はジャパンカップの第7位(122.50)を筆頭に計10競走がランクインし、これはオーストラリア(31競走)、イギリス(19競走)、アメリカ(14競走)、香港(11競走)に続く世界第5位となっています。なお昨年に引き続き天皇賞(春)は2700超のExtendedカテゴリーで世界ナンバー1(118.00/英ゴールドカップとタイ)に位置づけられています。

## ★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

### ●エムエスクイーン(愛知)が無傷の9連勝【各地の主要3歳重賞】

梅桜賞(1月29日、名古屋、1800<sup>円</sup>、牝馬)は、逃げたエムエスクイーン(父バトルプラン)が後続を3馬身引き離し、単勝元返しの支持に依ってデビュー以来の連勝を9に伸ばしました。園田クイーンセレクション(1月17日、園田、1400<sup>円</sup>、牝馬)は、後ろから3頭目という位置から追い上げた2番人気のアリアナティ(父ローエンゲリン)がゴール前で差し切り勝ち。花吹雪賞(1月20日、佐賀、1800<sup>円</sup>、牝馬)は、中団から3コーナー過ぎに先頭に立った単勝1.1倍で圧倒的人気のスーパージンガ(父バンブーエール)が7馬身差で圧勝、北海道から転入後4連勝となりました。ゴールドジュニア(1月24日、笠松、1600<sup>円</sup>)は、最後方から追い込んだ7番人気の兵庫からの遠征馬オオエフォーチュン(牡、父メイショウサムソン)が、直線半ばで抜け出して重賞初制覇を果たしています。

### ●テーオーエナジーが有力、2月11日の佐賀記念(佐賀)

佐賀記念(JpnIII、2月11日、佐賀、2000<sup>円</sup>)は、オープン特別2連勝中のテーオーエナジーが中心、同じ4歳馬のヒラボクラターシュが続ぎ、以下グレイトパール(佐賀)、アスカノロマン、メイショウスミトモ、リーゼントロックの順に有力視されます。

## ★海外競馬ニュース 文・秋山響★

### ●G2サンパスカルS~現役復帰のバトルオブミッドウェーが制す

2月2日に米カリフォルニア州のサンタアニタパーク競馬場で行われたG2サンパスカルS(4歳上、ダート1800<sup>米</sup>)は2番人気のバトルオブミッドウェー(牡5歳、父スマートストライク、J.ホランドルファー厩舎)がG1・3勝馬で1番人気に推されたマッキンジーとの競り合いを半馬身差制して優勝しました。バトルオブミッドウェーは一昨年11月のG1ブリーダーズCダートマイル(ダート1600<sup>米</sup>)を制して米ケンタッキー州のウインスターファームで種牡馬入りしましたが、その後、繁殖能力に問題があることが判明して現役にカムバック。昨年11月にはG3ネイティヴダイヴァーS(ダート1800<sup>米</sup>)を制して、復帰後初の重賞制覇を果たしていました。

### ●G3アルシンドガスプリント~ドラフトッドの追い込み決まる

3月30日のG1ドバイゴールドデンシャヒーシ(ダート1200<sup>米</sup>)に向けた地元の重要な前哨戦であるG3アルシンドガスプリント(3歳上、ダート1200<sup>米</sup>)が1月31日にUAE・ドバイのメイダン競馬場で行われ、最後方からレースを進めたドラフトッド(騾5歳、父ワールドコミッション、D.ワトソン厩舎)が差し切って優勝。重賞初制覇を果たしました。